

(別表 - 2)

### 河川における安全利用点検に関する点検結果表

整備局等名	中国地方整備局		事務所名	岡山河川事務所	水系名	旭川	河川名	旭川
対 象 区 域			点検実施 期 間	対 象 施 設	点 検 項 目	点 検 結 果	区 分	実 施 す る 措 置 ( 予 定 )
区域番号	左右岸	距 離 標						
	右岸	3k610	H18.4.27	根固め	捨石の抜けによる落ち込み	捨石が抜けて危険な状況になっている。		応) 注意喚起の看板を設置する。 本) 根固めを補修する。
	右岸	7k800		根固め	捨石の変状	捨石が不安定になっている。		応) 注意喚起の看板を設置する。 本) 根固めを補修する。

注) ・対象施設及び点検項目欄については、対象区域毎に、実施した点検内容について記載。(個々の施設毎に記載するものではない)  
 ・点検結果及び応急措置欄については、点検の結果、何らかの措置が必要とされた施設について記載。  
 ・区分欄は、利用者の人命に重大な危険が生じる。  
 利用者の人命に重大な危険が生じない。 を記載。  
 ・実施する措置(予定)欄に、(応) 応急措置  
 (本) 本措置 に分け記載。

(別表 - 2)

### 河川における安全利用点検に関する点検結果表

整備局等名	中国地方整備局		事務所名	岡山河川事務所		水系名	旭川		河川名	旭川	
対象区域			点検実施 期 間	対 象 施 設	点 検 項 目	点 検 結 果	区 分	実 施 する 措 置 ( 予 定 )			
区域番号	左右岸	距 離 標									
	左岸	3k120 3k250 3k270 3k400 3k500	H18.4.27	低水護岸周辺	低水護岸天端周辺の陥没等による落ち込み	笠コンクリート背面の土砂が流出している。		本) 碎石を充填する。			
	左岸	3k570-3k600		低水護岸	低水護岸の破損部への転落	ふとん籠の詰石が消失しているため、水面利用時に利用者が負傷する恐れがある。		応) 注意喚起の看板を設置する。 本) ふとん籠を設置する。			
	左岸	3k650-3k660		低水護岸	護岸及び護岸天端周辺の陥没等損傷部への落ち込み	石積護岸の天端に破損があり落ち込みの危険がある。		応) 注意喚起の看板を設置する。 本) 石積みを補修する。			
	左岸	6k950		低水護岸	河岸からの転倒	法面崩れしている。		応) 注意喚起の看板を設置する。 本) 法面を補修する。			
	左岸	8k050-8k200		根固め	捨石の変状	捨石がずれて不安定になっている。		本) 根固めを補修する。			
	左岸	8k120		排水樋門	施設の損傷及び変形等	転落防止ネットの取付アンカーボルトが抜けている。		応) 注意喚起の看板を設置する。 本) アンカーボルトを補修する。			

注)・対象施設及び点検項目欄については、対象区域毎に、実施した点検内容について記載。(個々の施設毎に記載するものではない)  
 ・点検結果及び応急措置欄については、点検の結果、何らかの措置が必要とされた施設について記載。  
 ・区分欄は、利用者の人命に重大な危険が生じる。  
 利用者の人命に重大な危険が生じない。 を記載。  
 ・実施する措置(予定)欄に、  
 心) 応急措置  
 本) 本措置 に分け記載。

(別表 - 2)

### 河川における安全利用点検に関する点検結果表

整備局等名	中国地方整備局		事務所名	岡山河川事務所		水系名	旭川		河川名	旭川	
対象区域			点検実施 期 間	対 象 施 設	点 検 項 目	点 検 結 果		区 分	実 施 す る 措 置 ( 予 定 )		
区域番号	左右岸	距 離 標									
	左岸	8k350	H18.4.27	( 後楽園周辺 ) 根固め	親水広場の状況 水際部の転倒等	・ 水際部の捨石に乱れが生じている。			応) 注意喚起の看板を設置する。 本) 捨石の補充及び表面均しを行う。		
	左岸	8k800		低水護岸	護岸及び護岸天端周辺	・ 低水護岸の沈下に伴い、護岸天端に隙間 が発生している。			本) 砕石により隙間を埋める。		
	左岸	9k350		高水敷	利用者の安全	・ 橋梁下面部で法崩れがある。			本) 法面を補修する。		
	左岸	12k400		( 百間川緑地 ) ホタル池	親水施設周辺の安全性	・ 水際部周辺に旧水路が存置されている。			応) 注意喚起の看板を設置する。 本) 水路内を砕石等で充填する。		
					水際部の安全性	・ 水際部の石積みに抜き石、ズレがあり、 転倒する恐れがある。			応) 注意喚起の看板を設置する。 本) 石積みを補修する。		

注) ・対象施設及び点検項目欄については、対象区域毎に、実施した点検内容について記載。(個々の施設毎に記載するものではない)  
 ・点検結果及び応急措置欄については、点検の結果、何らかの措置が必要とされた施設について記載。  
 ・区分欄は、利用者の人命に重大な危険が生じる。  
 利用者の人命に重大な危険が生じない。 を記載。  
 ・実施する措置(予定)欄に、  
 応) 応急措置  
 本) 本措置 に分け記載。

(別表 - 2)

### 河川における安全利用点検に関する点検結果表

整備局等名	中国地方整備局		事務所名	岡山河川事務所	水系名	旭川水系	河川名	百間川
対 象 区 域			点検実施 期 間	対 象 施 設	点 検 項 目	点 検 結 果	区 分	実 施 す る 措 置 ( 予 定 )
区域番号	左右岸	距離標						
	右岸	11k900	H18.4.27 ～ H18.4.27	低水護岸	護岸天端周辺の段差等の損傷。	護岸天端張コンクリート5 cm程度の段差 がありつまづくおそれがある。  歩行者が転落する危険性がある。  法面(浄化池)が陥没している。		応)注意喚起の看板を設置する。 本)段差を補修する。  応)トラロープにて仮囲を設置する。 本)大きめの石を設置する。  応)トラロープにて仮囲を設置する。 本)法面を補修する。
	左岸	11K700 11K350		樋門(新田排水樋門)	構造物周辺から水路へ転落。			
	左岸	11K400		浄化施設(法面)	法肩の陥没等損傷部への落ち込み。			

注)・対象施設及び点検項目欄については、対象区域毎に、実施した点検内容について記載。(個々の施設毎に記載するものではない)  
 ・点検結果及び応急措置欄については、点検の結果、何らかの措置が必要とされた施設について記載。  
 ・区分欄は、利用者の人命に重大な危険が生じる。  
   利用者の人命に重大な危険が生じない。 を記載。  
 ・実施する措置(予定)欄に、  
   ( 応 ) 応急措置  
   ( 本 ) 本措置 に分け記載。